



2026 年 10 月 6 日

各 位

会 社 名 バーチャレクス・ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 丸山 栄樹
(コード：6193 東証グロース)
問合せ先 取締役 経営管理本部長 黒田 勝
(TEL. 03-3578-5300)

2027 年 3 月期第 2 四半期（中間期）業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向等を踏まえ、2026 年 5 月 13 日に公表した 2027 年 3 月期第 2 四半期（中間期）（2026 年 4 月 1 日～2026 年 9 月 30 日）の連結業績予想を修正することとしましたのでお知らせいたします。

1. 連結業績予想

（1）2027 年 3 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想数値の修正（2026 年 4 月 1 日～2026 年 9 月 30 日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属 する中間純利益	1 株 当 たり 中 間 純 利 益
前 回 発 表 予 想 （ A ）	百万円 3,350	百万円 100	百万円 95	百万円 65	円 銭 22.94
今 回 修 正 予 想 （ B ）	3,375	175	175	120	42.35
増 減 額 （ B － A ）	25	75	80	55	
増 減 率 （ % ）	0.7	175.0	184.2	184.6	
（参考）前期第 2 四半期実績 （2025 年 3 月期第 2 四半期）	3,329	101	132	100	35.60

2. 連結業績予想修正の理由

2026 年 5 月 13 日に公表した第 2 四半期累計期間の連結業績予想につきまして、IT&コンサルティング事業では、当第 1 四半期から稼働率が堅調に推移するとともに、成長戦略と位置づける A I を中核としたサービス・事業展開も順調に拡大していることを主たる要因として、前回予想に対して売上が 16 百万円、セグメント利益が 46 百万円上回る見通しとなりました。

アウトソーシング事業では、旧来型案件の一部で顧客都合による契約縮小等が発生したものの、マザーセンター等のプロジェクトでは効率化による利益率向上が図られるとともに、A I コールセンター受託に向けた体制整備も進みつつあります。このため、前回予想に対して売上が 8 百万円、セグメント利益が 21 百万円上回る見通しとなりました。

また、販売費及び一般管理費については、積極的な人材採用育成を継続しながらも引き続き抑制に努めております。以上の結果、売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益について、上記の通り業績予想を修正いたします。

なお、通期の連結業績予想につきましては、2026 年 5 月 13 日に公表した数値に変更はありません。今後の業績動向等により、業績予想の修正が必要となった際には速やかに公表いたします。

- (注) 1. 当社における IT&コンサルティング事業とアウトソーシング事業の事業構成比は概ね 3 対 2 となっています。
2. 上記の予想数値は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因によって異なる場合があります。